Empowered by Innovation

NEC

NECがおすすめする Windows.

1人1台のWindowsタブレットで21世紀型学びを実践

目黒区教育委員会 様

1人1台のWindowsタブレットを活かし、生徒の「主体的に学ぶ態度」や「協働的問題解決能力」を育成

Orchestrating a brighter world
世界の想いを、未来へつなげる。

21世紀型学びの実現に向けて、グローバルな社会に生きる生徒の能力を育む 1人1台Windowsタブレット導入の取り組み

目黒区教育委員会は、生徒の「主体的に学ぶ態度」や「協働的問題解決能力」の育成を目的に、目黒区立第一中学校において、Windowsタブレット「VersaPro タイプVT」70台、電子黒板「BrainBoard 65型」2台のICT環境を取り入れた授業の実証研究を行っています。この実証研究は、日本マイクロソフト・NTT東日本・NECの3社が共同参画しています。

1人1台のWindowsタブレットを効果的に活用した授業を実践

先生方は校内研修会で活用方法や活用効果について研修したり、外部から講師を呼んで、研究授業へのアイディアをいただいたりしながら、各教科の授業に工夫して授業の改善につなげています。

解答の工夫を共有し、考える力を培う数学科

数学科では授業支援システムを使って小テストを実施しています。小テストを生徒のタブレットに配信し、生徒はタブレット上で課題を解きます。工夫のある解答は電子黒板に提示し、生徒が説明します。考え方や疑問点をクラスメイトと共有し、一緒に解決していくICTを使った協働的な学びを実践しています。(数学科 有森先生)

生徒がタブレットで学習して書いている内容が全部確認できるので、解答に工夫をしている生徒を探しやすい。

映像で実験と結果の理解を深め、科学的な思考に繋げる理科

理科の物質と性質を調べる授業では、実験で学校ICTを活用しています。班に分かれ燃焼実験の様子をWindowsタブレットで撮影、結果はパワーポイントを使ってまとめました。ICT機器を取り入れることで積極的に授業に参加する生徒の姿が見られました。また、映像を取り入れた視覚的にわかりやすい授業で、生徒の集中力は高まり、比較や考察が深まりました。(理科 川崎先生)

タブレットで撮影した実験の映像を電子黒板に投影しながら実験の結果を説明できます。

集中度を高め、授業のテンポアップを実現する英語科

英語科では生徒が授業に集中し、テンポよく授業が進められるようICTを活用しています。大画面の電子黒板は生徒が画面に集中でき、提示したい内容がスムーズに伝わります。
また、1人1台のWindowsタブレットで課題を解く場面では、授業支援システムを使うことでプリント配布の時間が短縮でき、授業のテンポアップが可能です。各自が自分のペースで楽しみながら、自ら学びを深める学習ができています。
(英語科 井原先生)

先生自作のデジタル教材が生徒のタブレットに即座に配布されます。

農家の課題解決案をリアルタイムの中継授業で提案

社会科の中島先生は、Windowsタブレットが双方向にリアルタイムにやりとりができる良さに着目。東京都の三鷹市にある中山農園に取材に行き、都市型農業における課題をうかがい、その課題を生徒たちに解決させるという中継授業を行いました。

「生徒たちに課題を提示すると、インターネットなどで調べた情報を自分たちの知識として修得し、自分たちの形に変えて提案していました。リアルタイムで、農家さんから質問があったり、“それ採用!”と言われたりと、楽しい授業になりました」

より充実した修学旅行のために、Windowsタブレットを活用

生徒たちがWindowsタブレットを使い慣れてきたと判断し、修学旅行にもWindowsタブレットを持参、事前・事後学習にも活用しました。
事前学習では行きたい場所を調べ、ルートを設定するのにWindowsタブレットを使いました。修学旅行中は学習係が動画や写真を撮り、事後学習では班ごとにプレゼンテーションデータを作成し、発表会を行いました。Windowsタブレットが1人1台使えるので、まとめ作業でも班の中で、「僕たちは一日目をやるから君たちは二日目ね」、「私は発表原稿作るわ」などと分担を決めて1人1人が主体的に活動に取り掛かりました。1人1台Windowsタブレットで、同じ課題に対して全員が違う内容でも一斉に作業できる素晴らしさを実感しています。(社会科 中島先生)

修学旅行に持参して動画や写真を記録

1人1台のWindowsタブレットで分担して資料まとめ

目黒区立第一中学校
校長*
伊藤 恵造 様

教員には授業改善を、生徒にはグローバル社会で課題解決できる人材になることを期待

先生方は、機器やソフトでどんなことができるかが分かってくるにつれ、その利用価値を認識し始めました。特に効率性向上や見える化できる部分については、非常に価値を認めつつあります。
一方、生徒たちの学習意欲の向上は、自分たちで意欲的に取り組む姿勢、皆が関わろうとする姿勢へと、大きく変わってきたことで見てとれます。
教員に期待するのは、この機会を通じて授業改善をしていって欲しい。言葉だけでは伝わらない部分を、画像や音声を使って伝えたい、理解させたい、よりわかりやすい授業を展開してくれることを期待しています。
生徒は、グローバルな社会にこれから出ていきます。その中で、あふれる情報を取捨選択して自分自身で判断し、課題解決できるのか。そういった子どもたちを育成していきたい。また、成長していって欲しいとの想いで実証研究を続けています。

*所属および役職は2014年度現在

導入事例について詳しくはこちら ➡ http://jpn.nec.com/bpc/school-ict/ の「導入事例」をクリック

お客様紹介

- **目黒区教育委員会 様**
  http://www.city.meguro.tokyo.jp/kyoiku/
  目黒区教育委員会は、「区民の一人ひとりが生涯にわたって学習ができ、伝統と文化への理解を深め、健康で充実した人生を送ることができるように、「豊かな人間性をはぐくむ、文化の香り高いまち」の実現を図る。」ことを目標として育成に取り組んでいます。

- **目黒区立第一中学校 様**
  http://www.meguro.ed.jp/meguro1j/
  昭和22年創立の目黒区立第一中学校は人権尊重の精神を基盤に、生涯学習の基礎を培うという視点に立ち、21世紀をたくましく生きる人間性豊かな子どもを育てるため、12の基本方針に準じて教育を進めています。

＊学校ICT

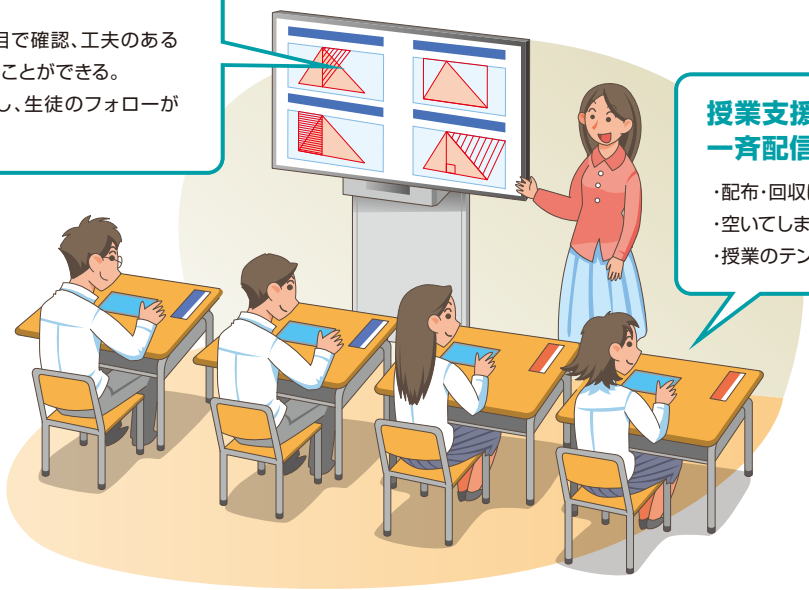
ICT(Information and Communication Technology)とは、情報や通信に関する技術の総称で、国内では主に公共事業の分野において多く使われる用語です。学校教育において、パソコン・電子黒板・実物投影機・動画映像・プレゼンテーションソフトなどICTを活用することで、グラフや資料を効果的に使用し、授業の理解力の向上と効率化を図ることが期待されています。

1人1台のWindowsタブレットがもたらす教育の可能性を追求

生徒が個人ごとやグループで議論しながらWindowsタブレットでレポートを作成したり、自分の意見を電子黒板で発表したりするといった、思考力・判断力・表現力等の育成に主眼を置いた授業を実践しています。

生徒の学習状況を把握・共有

・時間がかかっていた机間巡視が効率的に行える。
・生徒の解答を一目で確認、工夫のある生徒に発表させることができる。
・解答状況を確認し、生徒のフォローがしやすくなる。



授業支援ソフトを使ってワークシートを一斉配信・一斉回収

・配布・回収に手間がかからず、授業時間を無駄にしない。
・空いてしまう時間を削減でき、授業に集中させやすい。
・授業のテンポをあげることができる。

用途に合わせて選べるNECのICT機器

Windows 8 搭載タブレット

Windows 8

VersaPro タイプVT

軽量薄型ボディ

10.1型 ワイド

デタッチャブルキーボード接続時
（マグネット接続）

電子黒板

タッチパネル内蔵ディスプレイタイプ

Windowsタブレットの運用・操作性を大画面で実現したPC内蔵電子黒板

65型 / 46型

ボード型組込PC

Windows 8.1
プリインストールモデル

スロットインタイプで、ディスプレイに内蔵できます

※写真は65型です。

⚠ 安全に関するご注意

ご使用の際は、商品に添付の取扱説明書の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。水、湿気、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。本商品は24時間以上の長時間連続使用を前提とした設計になっておりません。バッテリパックは消耗品です。バッテリ駆動時間が短くなった場合は、「バッテリ交換サービス」をご利用ください。

最新情報を下記で提供しています。

NEC ビジネスPC情報発信サイト
http://jpn.nec.com/bpc/school-ict/

お問い合わせ、ご用命は下記の販売店へ

●Microsoft、Windows、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面を使用しています。●BrainBoardは、NECディスプレイソリューションズ株式会社の登録商標です。●その他本カタログに記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
●本カタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することや供給を停止することがありますのでご了承ください。●本カタログで使用されている商品は、本カタログおよび広告用に撮影したものです。そのため、実際の商品とはデザイン、外観などで多少異なることがあります。また、写真は印刷のため、商品の色と多少異なる場合があります。●画面はハメコミ合成です。●商品写真の大きさは同比率ではありません。

本カタログに記載の内容は2014年9月現在のものです

日本電気株式会社　〒108-8001　東京都港区芝五丁目7-1（NEC本社ビル）

Cat.No. APB410　140930001PP